子ども・子育て支援に関するニーズ調査へのご協力のお願い

【就学児童保護者用】

皆様には、日頃より町政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、幼児期の教育・保育や、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するための、子ども・子育て支援新制度が平成27年度にスタートする予定です。

これに伴い、幼稚園・保育所(園)・学童クラブなどの教育・保育・子育て支援を計

画的に整備するため、町では新たな「子ども・子育て支援事業計画」を策定いたしますが、この調査は、そのために皆様の利用状況や利用希望を把握することを目的として実施するものです。

なお、この調査の回答(施設や事業の利用希望等)により、施設や事業の利用の可否を決定するものではありませんし、他の目的に利用することも一切ございません。

皆様には、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

平成 25 年 10 月

松伏町長 会田 重雄

●調査票をご記入いただくにあたってのお願い●

- 1 調査対象は「宛名」の方です。
- 2 ご記入にあたっては 2013 年 (平成 25 年) 10 月 1 日現在でご回答ください。
- 3 設問への回答は、大部分が選択式になっています。該当する選択肢の数字や記号を〇で 囲ってください。回答数は設問ごとに決められています。また、記述をしていただく設 問や数字などをご記入いただく設問もあります。
- 4 時間についてご回答いただく設問につきましては、24 時間制(例:13 時~20 時)のようにご記入をお願いします。

●調査票の返信についてのお願い●

ご回答いただいた調査票につきましては、返信用封筒に入れ、

<u>10月31日(木)</u>までに

切手を貼らずに投函をお願いいたします。

●問い合わせ先●

〒343-0192 松伏町大字松伏2424

松伏町役場 福祉健康課 子育て支援・児童福祉担当

電話:048-991-1876

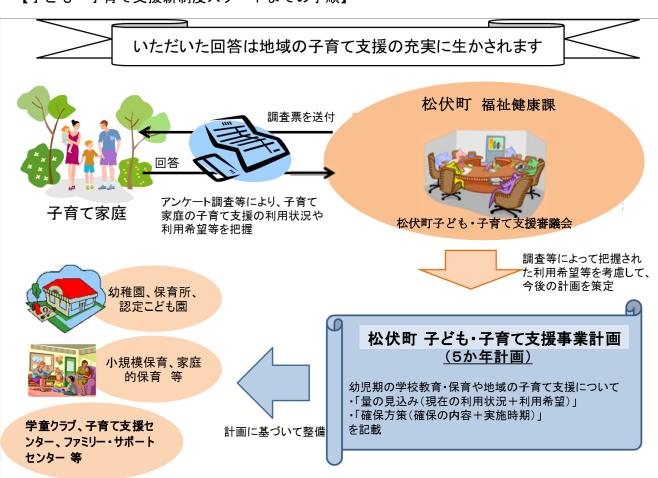
回答するにあたってお読みください。

【子ども・子育て支援新制度の趣旨】

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的 責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利 を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育でに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、 保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子 育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

【子ども・子育て支援新制度スタートまでの手順】



お住まいの地域についてうかがいます。

8. ゆめみ野・ゆめみ野東地区

3. 大川戸地区

6. 松伏地区

9. 田中地区

2. 築比地地区

5. 田島地区

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号 1つにOをつけてください。

1. 魚沼地区

4. 金杉地区

7. 松葉地区

±	対筒の宛名のお子さんとる についてうかがいる		<
宛名のお子さんの学年は	はどれですか。当てはまる番号 <u>1つ</u>	<u>)に</u> Oをつけてください。	
1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生	
4. 4年生 ————————————————————————————————————	5.5年生	6.6年生	
	こだく方はどなたですか。宛名のお ナスノゼさい	3子さんからみた関係でお答えくた	さい
はまる番号 <u>1つに</u> ○をつけ	10000		
はまる番号 <u>1つに</u> Oをつい 1. 母親	2. 父親	3. その他(
- . 母親 この調査票にご回答い た		∵お答えください。当てはまる番号 がは、回答不要です。	} 1つ
. 母親 こ の調査票にご回答い だ つけてください。なお、問	2. 父親 とだいている方の配偶関係について 引3で「3. その他」と回答した方	∵お答えください。当てはまる番号 がは、回答不要です。	} 1つ
. 母親 この調査票にご回答いかつけてください。なお、問	2. 父親 とだいている方の配偶関係について 引3で「3. その他」と回答した方 2. 配偶者はいな	:お答えください。当てはまる番号 iは、回答不要です。 :(/)	
この調査票にご回答いだっけてください。なお、問 ・配偶者がいる	2. 父親 とだいている方の配偶関係について 引3で「3. その他」と回答した方 2. 配偶者はいな	:お答えください。当てはまる番号 iは、回答不要です。 :(/)	

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方はどなたですか。お子さんからみた関係で当ては る番号 <u>すべてに</u> 〇をつけてください。							
	1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親				
	4. 祖父母	5. その他()				
•							
明 -	7 日頃 宛夕のセスさんたみても	こうス朝族。知人けいますか 凶	4.てけまる来县オペテにのなつけてくだ				

- 問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてくだ さい。
 - 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
 - 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 - 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 - 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 - 5. いずれもいない
- 問8 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。
 - 1. いる/ある ⇒ 問8-1へ 2. いない/ない ⇒ 問9へ
 - 問8-1 問8で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点、
	児童館等)・NPO
5. 保健所・保健センター	6. 小学校の教員
7.民生委員・児童委員	8. かかりつけの医師
9. 町の福祉健康課	10. その他(

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は、記入不要です】 当てはまる番号1つに〇をつけてください。

- 1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイム(週5日・1日8時間程度)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

(2) 父親 【母子家庭の場合、記入は不要です】 当てはまる番号1つにOをつけてください。

- 1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)で就労しており、育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイム(週5日・1日8時間程度)で就労しているが、育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

問 10 問 9 の (1) または (2) で「3.4.」 (パート・アルバイト等で就労している) に〇をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 12 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。

(1) 母親

- 1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2)父親

- 1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 11 <u>問9の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に〇をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 12 へお進みください。</u> 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号<u>それぞれ 1 つに</u>〇をつけ、該当する口内には<u>数字をご記入</u>ください(数字は一枠に一字)。

(1)	母親
١.		•	ーナインレ

→希望する就労形態

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)					
2. 1年より先、一番下の子どもが					
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい					
→希望する就労形態 ア・フルタイム(1週5日・1日8時間程度) —					
イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)					
→1週当たり □ 日 1日当たり □ 時間 □					
(2) 父親					
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)					
2. 1年より先、一番下の子どもが					
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい					

ア. フルタイム(1週5日・1日8時間程度) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

1日当たり

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

→1 週当たり □ 日

問 12 宛名のお子さんについて、<u>現在</u>、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせていますか。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれ週当たり利用日数を<u>数字でご記入</u>ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用時間も口内に<u>数字でご記入</u>ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 自宅	週 口 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 🔲 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 🔲 日くらい
4. 児童館	週 🔲 日くらい
5. 学童クラブ〔学童保育〕 ※1	週 □ 日<らい → 下校時から □ □ 時まで
6. ファミリー・サポート・センター ※2	週 🔲 日くらい
7. その他(公民館、公園など)	週 口 日<らい

※1:保護者の共働きなどで、下校後子どもの面倒がみられない家庭のお子さんを預かるところで、いるかクラブ、りす学童クラブ、どんぐり学童クラブ、なごみ学童クラブ、杉の子学童クラブ、かしの木学童クラブの6か所があります。【利用料:7,000円程度/月】

※2:子育ての援助を受けたい方(利用会員)と子育てを援助したい方(提供会員)が会員となり、地域での子育てを支援する相互援助活動で、町では「NPO法人親子サポートぽっぽ」に委託しています。

問 13 宛名のお子さんについて、<u>今後</u>、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれの週当たり日数を<u>数字でご記入</u>ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に<u>数字でご記入</u>ください。時間は、必ず(例)1 8 時のように 2 4 時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

※現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 口 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 🔲 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 🔲 日くらい
4. 児童館	週 🔲 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週 🔲 日くらい
6. 学童クラブ〔学童保育〕 ※2	週 □ 日くらい → 下校時から □ □ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター ※3	週 🔲 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 口 日くらい

- ※1:地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。
- ※2:保護者の共働きなどで、下校後子どもの面倒がみられない家庭のお子さんを預かるところで、いるかクラブ、りす学童クラブ、どんぐり学童クラブ、なごみ学童クラブ、杉の子学童クラブ、かしの木学童クラブの6か所があります。【利用料:7,000円程度/月】
- ※3:子育ての援助を受けたい方(利用会員)と子育てを援助したい方(提供会員)が会員となり、地域での子育てを支援する相互援助活動で、町では「NPO法人親子サポートぽっぽ」に委託しています。

子育て全般についてうかがいます。

問 14 子育てに関して日頃悩んでいることや気になることはどのようなことですか。当てはまる番号<u>すべてに</u> 〇をつけてください。

- 1. 病気や発達・発育に関すること
- 3. 育児の方法がよくわからない
- 5. 子どもと過ごす時間が十分にない
- 7. 仕事や自分のやりたいことができない
- 9. 子どもの友達づきあい
- 11. 子育てに配偶者などの協力がない
- 13. 近隣の方などの目が気になる
- 15. 子どもを叱りすぎていると思う
- 17. 町の支援体制がよくわからない
- 19. その他(

- 2. 食事や栄養に関すること
- 4. 子どもとの接し方に自信が持てない
- 6. 話し相手や相談相手がいない
- 8. 子どもの学業のこと
- 10. 不登校などの問題について
- 12. 配偶者などと育児方針が合わない
- 14. 育児を手伝ってくれる人がいない
- 16. 子育てのストレス
- 18. 特にない

)

問15 仕事と子育てを両立するうえで大変だと感じることはどのようなことですか。当てはまる番号<u>すべてに</u> 〇をつけてください。

- 1. 自分の代わりに面倒を見る人がいない
- 3. 急な残業が入る
- 5. 家庭の理解が得られない
- 7. 面倒を見てくれる施設等が見つからない
- 2. 子どもと接する時間が少ない
- 4. 職場の理解が得られない
- 6. 他に面倒をみなければならない人がいる

)

8. その他(

問16 子どもと外出するときに、どのようなことで困りますか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- 1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配がある
- 2. 歩道の段差などが自転車の通行の妨げになっている
- 3. 買物や用事の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない
- 4. 緑や広い歩道が少ないなど、街並みにゆとりと潤いがない
- 5. 暗い通りなどが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である
- 6. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る
- 7. 荷物や子どもに手を取られて困っているときに、手を貸してくれる人が少ない
- 8. 特に困ることや困ったことはない
- 9. その他()

番号 <u>りへてに</u> ひをつけてくたさい。
1. 児童館など、親子が安心して集まることができる身近な場、イベントの機会がほしい
2. 子ども連れでも、出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
3. 子育てに困ったときに相談したり、情報が得られる場をつくってほしい
4. 学童クラブ(学童保育)にかかる費用負担を軽減してほしい
5. 専業主婦など、誰でも気軽に利用できるサービスがほしい
6. 安心して子どもが医療機関にかかることができる体制を整備してほしい
7. 残業時間の短縮など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
8. 子育てについて学ぶことができる機会をつくってほしい
9 その他(

問 17 子どもたちの健やかな成長を促すために、町としてどのような取組が必要だと思いますか。当てはまる

問18 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境支援、町の子育てサービス等に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。 切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。